

2021年度 第7回アンダージュニア王座関東ブロック選会実施要項

1. 日時 2021年6月19日(土)・20日(日) : 第3日目の日程及び会場は調整中
2. 会場 アダストリアみとアリーナ ボクシング場
住所: 茨城県水戸市緑町2-3-10
3. 参加区分 小学5・6年生の部 10歳～12歳である小学校5・6年生
中学生の部 12歳～15歳である中学生
4. 階級 日本ボクシング連盟競技規則に従う(添付の階級区分表を参照のこと)
5. 受付時間 19日: 10時～11時、20日: 9時～10時
受付場所 テニスコート側入口
会場入場条件 **監督・出場選手、セカンド、保護者は受付にてPCR検査結果が陰性で有る証明を提示し健康チェックシートを提出する。検温を受け37.5°未満の者にIDカードを発行する。(会場内では常にIDカードを着用すること)**
6. 検診・計量 6月19日 11:15
6月20日 10:15
7. 監督会議・抽選組合 6月19日検診・計量後に行う。
8. 競技規則 日本ボクシング連盟競技規則及びアンダージュニアボクシング実施基準による。
女子の計量については女子ボクシング実施基準による。
小学生5・6年生の部、1分30秒 * 3R 中学生の部、2分 * 3R 男女別に行う。
9. 参加資格 1) 各都県連盟の代表選手或いは認定選手であること。
2) 本年度に総合検診を受診していること。
3) 頭部CT・MRI検査を受診し、その結果の選手手帳記載又は別紙証明書があること。
4) 練習開始後6ヶ月以上を経過経過した選手であること。
5) 本年度日本ボクシング連盟登録者であること。
6) 本年度スポーツ安全保険に加入している選手であること。
10. 参加費 1名当たり3,000円を各都県でまとめ、下記の銀行口座あに申し込み締切日までに振込こと。
※みずほ銀行渋谷支店 普通預金口座0208811 口座名義: 関東アマチュアボクシング連盟
11. 申し込み 2021年6月14日必着
申し込みは、参加申込書、セカンド届け、デビュー戦の者は実戦競技出場資格証明書を添えて下記宛に郵送すること。
郵送先: 関東ボクシング連盟
〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-16-7
参加申込書及びセカンド届けのデータを6月11日までにboxtokyo@yahoo.co.jp**にメール送信すること。**
健康申告書(兼アンダージュニア試合承諾書)は試合当日持参し健診時に提出すること
保護者の試合出場承諾書の記入漏れに注意すること。この承諾書にて選手手帳の保護者の承諾書は不要となる。
12. その他 1) ルールブック・医事便覧を熟読し、選手に理解させること。
① 毛髪について
頭髪はスイミングキャップなどを用い、ヘッドガードからはみ出ないようにすること。
② 刺青について
その大小場所を問わず、またシールによるものであっても出場資格を失う。
③ 歯の矯正を行っているものはそれを保護する特別なマウスピースを装着すると共に、歯科医師による試合出場が可能であることを示す証明書を持参すること。
2) 会場は土足禁止です。必ず上履きを持参すること。
3) ごみは持ち帰ること。
4) 個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動のみに利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません。
5) 選手手帳は大会日数分の記載欄があり、必ず顔写真を貼ること。
6) チーフセカンドは、B級以上のセカンド資格者に限る。
セカンド有資格者はセカンド手帳を持参すること。
また、役員・選手登録した者はアシスタントセカンドとしてセカンドに就くことが出来る。
FOP内ではセカンド有資格者は必ずセカンドワッペンまたはIDを着用すること。
7) ヘッドギアはウイニング社製またはアディダス社製の日連検定品を使用すること。
本大会では新型コロナウイルス感染症対策の一環としてヘッドギアの貸出はおこなわない。各自持参すること。
8) バンテージはウイニング社製「VL-Y」又は「VL-F: 高校・大学・社会人用」を使用すること。
9) 心臓震盪防止パッドを装着すること。
10) 競技用ユニフォームはコーナー色に合わせること。
11) 女子選手はノーファルカップ及びチェストガードを着用することが出来る。
12) 赤系統色が入ったマウスピースは使用できない。
13) 検診には医師による乳房・鼠径部触診を伴う場合がある。
14) アマチュア資格に反していないこと。
15) 本年度スポーツ安全保険は右記URLを参照のこと。 <http://www.sportsanzen.org/>
16) 申込み後の欠場は直ちに連盟に連絡すること。
17) 競技会に関する問い合わせはboxtokyo@yahoo.co.jpにメールにて行い、開催会場には行わないこと。
18) 階級に出場者が1名であり且つその選手が東日本アンダージュニア大会への出場を希望する場合は認定スパーリングを行う場合がある。

13. 新型コロナウイルス感染症防止対策

- 1) 会場に入る全ての者は試合の96時間以内のPCR検査を実施し会場受付にて陰性であることを証明すること。陰性結果の証明はメール等の結果通知を提示することも可とする。
(日連令和3年5月6日付通達「令和3年度大会開催時のPCR検査に関して」を参照すること。)
- 1) 会場に入る全ての者は大会2週間前からの健康状態を確認する
「健康チェックシート」(別紙1)を受付時に提出すること。
「健康チェックシート」の提出がされない場合は入場出来ず試合に参加することが出来ない。
- 2) 基本的には無観客試合とする。但し、選手の保護者は1名に限りその選手の試合時に限り試合会場に入場することが出来る。(当該保護者もPCR検査要実施)
- 3) 各試合をセッション製(試合開始時刻を特定する)とする。アップ等の行動は定められて時間を考慮して他の選手等と重ならないよう配慮すること。
- 4) 更衣室・待機スペースは会場が用意した箇所のみ使用すること。
- 5) 大会参加関係者を最小限にする為試合運営責任者はセカンドを兼務することが望ましい。
- 6) 新型コロナウイルス感染症防止対策全般については「選手・セカンド・保護者用ガイドライン」を参照し各々ガイドラインに定められた事柄を遵守すること。